

甲斐市立玉幡小学校 令和3年度 学校だより 第21号



チーム玉幡

令和4年3月15日 文責：小林 正彦

困難を乗り越え すばらしい卒業式を！



卒業証書授与式が、いよいよ間近に迫ってきました。前号でもお知らせしたように、今年度の卒業式は感染症対策

を強化したものになっています。

そんな厳しい状況でも、6年生は一生懸命取り組んで来ました。感染対策をとっての呼びかけにつ

いても、実施方法をいろいろ検討してきました。密になっている状況で



の呼びかける場面は避け、体育館フロアでマイクを使用し行うこととしました。6年生は、セリフを覚えるだけでなく、フロアに移動することも覚えなければなりません、短い時間の中で頑張

っています。卒業証書を受け取る練習では、一人一人の緊張感がとても伝わって



きました。子どもたちにも話しましたが、「緊張する」ということは、やっていることに真面目に取り組んでいる証です。

そんな雰囲気をつくれる練習はすばらしいということ、そして、一人一人が主役となって頑張ってもらいたいと伝えました。6年生の保護者の皆様、当日の堂々とした姿を期待しててください。

また、卒業式の練習に向けて、5年生のみなさんが準備をしてくれました。残念ながら感染症対策で5年生は参加できませんが、卒業生のために頑張ってくれたことに感謝しています。来年度の玉幡小学校の中心となって活躍してくれることでしょう。



新登校班でも安全な登校を！

3月9日(水)には、来年度に向けて新登校班の確認を行いました。新しく班長になった児童もいると思います。下級生のお世話等、いろいろ気を遣って大変だと思いましたが、安全な登校に向けて頑張ってくれることでしよう。私が旗振りをしているところでは、今まで以上にきれ

いに並んでいて、あいさつをしっかりとれるように感じています。そんな姿に、新登校班長さん、副班長さんをはじめ、子どもたちのやる気を感じました。





ご家庭へもご負担をおかけすることもあるかもしれませんが、安全な登校へ向けてご協力をよろしくお願いいたします。



通信表 について

新型コロナウイルスの影響による臨時休校のお詫びを前号で掲載しました。重ね重ね申し訳ないのですが、今回も、新型コロナウイルスの影響によるお詫びとお知らせです。

3学期の臨時休校や学年・学級閉鎖に伴い、

授業時数の確保に苦慮してきました。2学期は閉鎖後の期間にゆとりがありましたので、6校時を増やす等対応できましたが、閉鎖後の期間が短い3学期は、安全対策を強化しながら授業時数を確保することには、どうしても限界があります。（授業時数の説明については、9月14日に発行した第10号をご参照ください。）

また、感染症の状況から、音楽科の「合唱」や「ピアノ」「リコーダー」は、感染リスクが高く実施できませんでした。6年生は、「体育」に関しても、時間数や安全面に配慮し、実施しなかった内容もあります。これら実施できなかった分の時間を、算数や国語などの時間に充て、時数を確保してきました。一方で、安全に実施できない内容に関しては、来年度に引き継ぐこととしました。無理に進めてしまうと子どもに負担をかけることになり、結果、理解できないまま終わってしまうことも予想されます。そのような状態より、しっかり引き継いで来年度補充の学習をする方が、子どもたちにとって良いと判断しました。

安全に実施できない内容に関しては、無理に評価せず、斜線の表記にさせていただきました。音楽科についての評価は、実施できた学習内容を、「主体的に取り組む態度」の項目で、総合的に評価させていただきました。他の項目は斜線になっています。（6年生については、体育でも斜線があります）

ご心配をおかけし申し訳ありませんが、学校での引き継ぎはしっかり行いますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

出欠欄について補足

臨時休校及び学年閉鎖（6年生のみ）の日数は、授業日に入っていません。また、学級閉鎖の日数は、「出席停止」の欄の数に入っていますので、ご承知おきください。

